

<プログラム詳細>

「やさしい日本語」

情報を外国人にわかりやすく伝える工夫の一つに、「やさしい日本語」があります。生活情報だけでなく、災害時にも役立てるための方法を学びます。

「防災イラストカード」

災害発生から発生後、必要となる日本語会話を学ぶための絵教材です。避難所ではまさに多文化が共生する状態となります。外国人も支援者になるためのツールとして活用法を考えます。

「みんなで考えよう！多文化共生のための連携・協働」

多文化共生を推進するために、他部署をはじめ、様々な機関との連携・協働によるプロジェクトをワークショップ形式で考えてみましょう。意外なアイデアが生まれるかもしれません。

「交流・情報交換会」

県内外からの参加者同士の交流を深めるために開催します。

<講師紹介>



土井佳彦

広島生まれ。大学卒業後、日本語教育に従事し、多文化共生の分野へ。東日本大震災時には多言語支援センターの立ち上げに参画。現在、全国各地で「やさしい日本語」の活用や支援者の育成に携わる。



堀 永乃

2002年より浜松国際交流協会にて国際交流や日本語教育事業や在住外国人の就労支援を担当。2012年9月より現職。現在、外国人介護ワーカーの養成や大学生を対象にした次世代育成に携わる。全国各地での講演多数。

<静岡県庁までのアクセス>

- ・JR 静岡駅北口より徒歩で約 10 分
- ・東名高速道路静岡 IC より車で約 15 分
- ・新東名高速道路新静岡 IC より車で約 25 分

【駐車場について】

駐車場は、青葉駐車場をご利用ください。
利用可能時間 8:15 ~ 18:15

可能な限り公共交通機関でお越しください



<参加申込書> E-mail : tabunka@pref.shizuoka.lg.jp FAX : 054-221-2542

お名前	(ふりがな)	
ご所属・役職	(ご所属)	(役職)
連絡先	(電話番号、Eメールアドレス)	

※お送りいただいた個人情報は、当講座以外では使用しません。